



以下に記すのは「爆破予告」の正答です。
答えを知ってもいい場合のみ、読んでください。

1週間後の4月5日、ウィリアム・テラーは爆破攻撃に関する声明を発表しました。

PART1【目的】爆弾の設置場所を見つける



ウィリアム・テラー 犯行声明:

2年以上前に見た私の夢から全ては始まった。

私は邪悪な人々を殺すための爆弾を製作した。人々は私を英雄とはやし立てた……。

邪悪なものがない世界——、そこに住めれば皆幸せだ。

母には「そんなことできこない」と反論されたが、私は自分の見た夢を諦められなかった。

私は数年間、原子力発電所に勤務していたが、辞めることになった。

仕事場を去る日、私は誰にも知られることなく、爆弾を製造するために必要な量の放射性物質を手に入れることができた。

爆弾の製造に成功すれば、グランドフェンウィックも善良な人々だけが暮らす幸せな街になるだろう。

私は爆弾の製造を進め、3月22日には最適な設置場所を探し当てた。

そして3月29日、世界が変わる日が来た。

・メモ:

メモにはウィリアムから母へあてたメッセージが書かれています。

その日付から爆破決行日は3月29日と推察できます。

・日誌の1ページ:

日誌の3月29日を見ると“場所を確認!”と記され、8カ所の場所が列記されています。

どうやらこれらが爆弾の設置候補地のようです。

庭園、スタジアム、大聖堂、グランドフェンウィック・タワー、
大学、吊り橋、グランドフェンウィック橋、リバービュー

・印刷した追跡記録:

追跡GPS信号と追跡電話番号を見て、彼がどの順番でどの場所を訪れたか調べます。

55分: 3月22日、ウィリアムは何時にどこにいたか? (Hint Card 1)

1) 3月22日 09:18am X37-Y36

地図で座標を読み取ると訪れていたのは“大学”。

2) 3月22日 10:00am *.....*

チラシを見るとグランドスタジアムが本日オープンで、午前10時から舞台裏見学の特別ツアー開始とあるので“スタジアム”と推察できます。



3) 3月22日 11:46am X24-Y29

地図で座標を読み取ると訪れていたのは“庭園”。

4) 3月22日 01:39pm *.....?.....*

キオスクのレシートから01:45pmに買い物をしていることがわかります。場所は“グランドフェンウィック・タワー”。

5) 3月22日 02:13pm *.....?.....*

追跡電話番号から、この時間、彼は母親にメールを送信しています。場所は“グランドフェンウィック橋”。

6) 3月22日 *..?..* X23-Y24

地図で座標を読み取ると訪れていたのは“大聖堂”。ただ、彼の日記の1ページには“午後の礼拝時間 午後02時30分～午後03時30分”と記されています。

7) 3月22日 03:50pm X26-Y20

地図で座標を読み取ると訪れていたのは“吊り橋”。

8) 3月22日 04:00pm *.....?.....*

クロークの預かり証を見ると裏面に“午後四時前後にコートを受け取る”と記載があります。訪れていたのは“スタジアム”と推察できます。

9) 3月22日 04:48pm X29-Y22

地図で座標を読み取ると訪れていたのは“リバービュー”。

ウィリアム・テラー 犯行声明:

3月22日、私は爆弾を設置するのに最適な場所を探した。まずはオープン初日となるスタジアムの特別ツアーを午前10時から予約した。ツアー開始までの時間は大学を調査。その後でスタジアムの特別ツアーに参加した。ツアー終了後は、20分ほど歩いて庭園へ。庭園の中心にある噴水に爆弾を設置するのはどうだろうか？

続いて近くのグランドフェンウィック・タワーへ移動し、最上階でちょっと遅めのランチを楽しんだ。昼食の後は、新しく完成したグランドフェンウィック橋を訪れた。この橋の形状は、オランダ・ロッテルダムにあるエラスムス橋に似ている。

午後2時過ぎに母にメールを送り、その10分後、大聖堂の奉仕活動に参加。建物の内部を見られるいい機会だ。奉仕活動が終わって外に出てみると、急に寒さを感じた。そういえば着てきたはずのコートがない。スタジアムのクロークに預けたまま、忘れてしまっていたのだ。吊り橋を超え、15分ほど歩いてスタジアムに着き、コートを回収した。その後はリバービューへ行き、コーヒーとクッキーを楽しみながら、街の景色を堪能した。

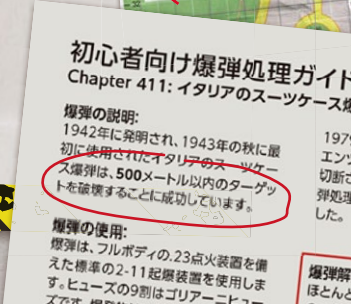
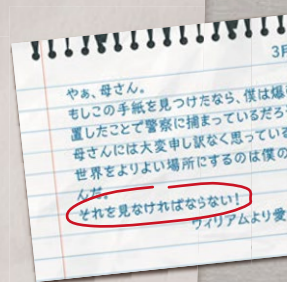
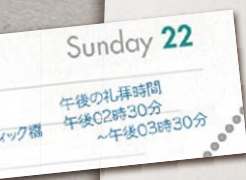
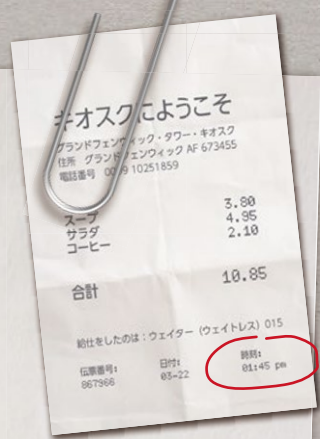
彼が訪れた8カ所の候補地から、除外できるものがないか考えます。

・日記の1ページ:

日記の3月29日には“リバービュー予約”とあり、PART1の封筒に書かれた爆破予告にも“彼は午後8時ちょうどの爆発を見るために窓際の席がいいと言って大騒ぎを起こしていました。”とあるので「リバービュー」に爆弾はないはずだ。

・初心者向け爆弾処理ガイド:

爆弾処理ガイドによると、“500メートル以内のターゲットを破壊することに成功しています。”とあります。リバービューを中心に半径500メートル以内には爆弾はありません。ひもを使って地図の左上から500メートルを測り取り、リバービューから半径500メートル以内の候補地を排除します。「吊り橋」に爆弾はありません。

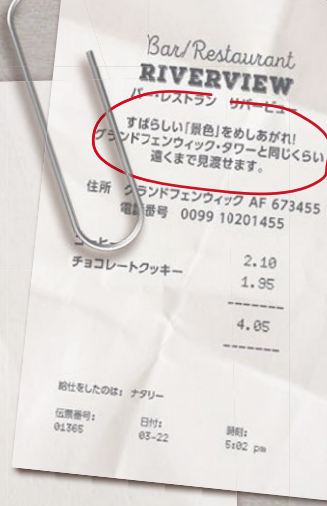




・レシート:

リバービューのレシートには“グランドフェンウィック・タワーまでの景色が一望できます。”とあります。爆発を見るのなら、タワーまでの距離内に候補地があるはず。ひもを使ってリバービューからタワーまでの距離を測り取り、リバービューを中心に円を描きます。すると、大学は円内に含まれないことがわかります。よって「**大学**」にも爆弾はありません。

50分: 爆弾の場所をひもで探せ。
見渡せる半径内にある。(Hint Card 2)



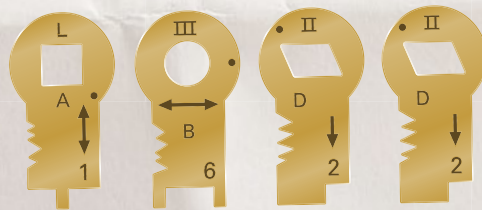
残された5カ所の候補地を彼が訪れた順に並べてみます。スタジアム→庭園→グランドフェンウィック・タワー→グランドフェンウィック橋→大聖堂→スタジアム。

45分: 彼のあとをひもでつなげ。ただし、1つ目、7つ目、9つ目はのぞく。(Hint Card 3)



地図上にひもで描かれた形状は、グランドフェンウィック橋に一致しました。爆弾の設置場所は、グランドフェンウィック橋。地図上の座標はX16-Y22です。よって最初のコードは「1622」。この数字のキーをクロノデコーダーに左から順に差し込みます。

>>> CODE 1: 1622 <<<



ウィリアム・テラー 犯行声明:
グランドフェンウィック橋が最高の場所であるとわかった。リバービューから見えるグランドウィックの重要な交差点。爆発は忘れられない光景になるだろう。いびつな橋は存在自体が無駄で、街から消し去るべきだ。だから、3月22日はこの橋の制作者をたたえるべく、特別なルートをとった。3月29日、この特別な日を忘れぬよう、これからを過ごしていきたい。

40分: ひもの形は? CODE=? ?/X ? ?/Y(Hint Card 4)

PART2 【目的】 スーツケースを開けるコードを見つける

ウィリアム・テラー 犯行声明:

私は遺失物オークションでスーツケースを手に入れた。

スーツケースはコードを入力しなければ開かないように改造した。

私はコードを忘れないように、自分だけにわかるヒントをスーツケースに記しておいた。この作業で1日が費やされた。

・スーツケース:

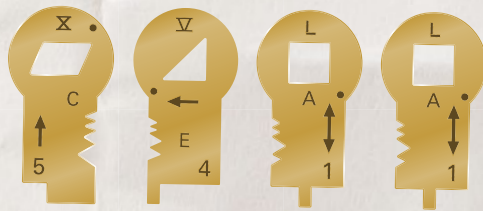
携帯電話のそばに白文字で書かれたヒントを見ます。アルファベットと記号が並んでいますが、

この順に携帯電話のボタンを追っていくと、4つの数字が浮かび上がります。

左から順に5、4、1、1。よって**スーツケースの開錠コードは「5411」**。

この数字のキーをクロノデコーダーに左から順に差し込みます。

>>> CODE 2: 5411 <<<



30分: ヒントによって数字があらわれる(Hint Card 5)

PART3 【目的】 爆弾を解体する

ウィリアム・テラー 犯行声明:

この爆弾は簡単に解体できる。

当局から爆弾解除の方法が発行されているほどだ。

ただし、4本のワイヤーを正しい順序で切断しなければ木っ端みじんだ。

・パズル:

ジグソーパズルを組み上げると、
スーツケース爆弾の構造が判明します。

・解除メモ:

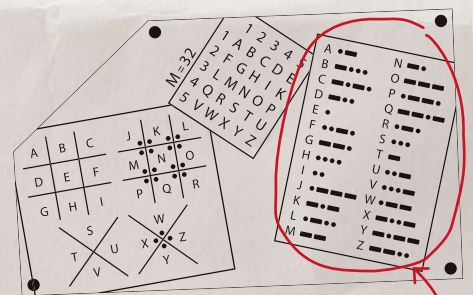
多くの配線が描かれている解除メモを裏返すと

“ER”の文字があります。クロノデコーダーの
モールス信号を使って、解除メモを解読します。

“B T O H N O S E N K I T T E W A D A M E” =

「BとHの線 切ってはだめ」

解除メモには配線のまとまりが4つ描かれています。左下に“起爆装置”とあるので、左上を“ヒューズ”、右上を“点火装置”、右下を“爆弾”とします。BとHの線は切ってはいけないので、**すべてのB(青・オレンジ)とH(赤・黄)の線を除外**します。



・初心者向け爆弾処理ガイド：
“爆弾解除の方法”に従います。

1) 黒は必ずヒューズで切断します

“爆弾の仕様”を読むと“特定の色は1度しか切断できません。”とあります。黒は必ずヒューズで切断するので、ヒューズの黒が含まれていない配線を除外します。ヒューズのE(茶・黄)、G(茶・緑)、C(緑・青)、D(オレンジ・白)を除外します。逆にヒューズ以外で黒が切断されることはないので、ヒューズ以外の黒が含まれる配線を除外します。ヒューズ以外の3カ所からA(白・黒)とF(赤・黒)を除外します。

2) 白は必ず爆弾(TNT)で切断します

白は必ず爆弾で切断するのだから、爆弾の白が含まれていない配線を除外します。爆弾のE(茶・黄)、G(茶・緑)、C(緑・青)を除外します。逆に爆弾以外で白が切断されることはないので、爆弾以外の白が含まれる配線を除外します。ヒューズからはA(白・黒)、点火装置と起爆装置からはD(オレンジ・白)を除外します。

3) オレンジを切る前に、点火装置(Power Cell)で必ずワイヤーを切ります
点火装置ではオレンジを切らないことがわかりますが、点火装置からすでにB(青・オレンジ)とD(オレンジ・白)は除外されています。

4) スーツケースの上部または下部を2回連続で切断しないでください
上部と下部、交互に配線を切断する、ということです。

5) 起爆装置で必ず最後にワイヤーを切断しますが、緑色を切断しないでください
起爆装置で必ず最後にワイヤーを切断するということは、4番目に切断するということ。さらに上部と下部、交互に配線を切断するので、下部にある爆弾は必然的に2番目に切断することがわかります。
また緑色を切断してはいけませんので、起爆装置からG(茶・緑)、C(緑・青)を除外します。

6) 爆弾(TNT)で切る前に、必ず青を切ってください
爆弾は2番目に切断するので、ヒューズか点火装置で青を切断することがわかります。この時点で青の配線が除外されていないのは点火装置なので、点火装置は1番目でC(緑・青)を切断することがわかります。

初心者向け爆弾処理ガイド

Chapter 411: イタリアのスーツケース爆弾

爆弾の説明:

1942年に発明され、1943年の秋に最初に使用されたイタリアのスーツケース爆弾は、500メートル以内のターゲットを破壊することに成功しています。

1979年、シチリアの暴徒のボスであるエンツォフィスカアーニは、ワイヤーが切断された場所を関連づけることで、爆弾処理をより困難にすることに成功しました。

爆弾の使用:

爆弾は、フルボディの、23点火装置を備えた標準の2-11起爆装置を使用します。ヒューズの9割はゴリアーニヒューズです。爆発物は、コンパクトな2トンの強化型TNTです。

4つの部品はすべて8本のケーブルで接続されています。各ケーブルは、同時に切断する必要がある2色のワイヤーの組み合わせです。爆弾を解除するには、4つの場所から8本のワイヤーのうち1本ずつ、計4本を切断する必要があります。特定の色は1度しか切断できません。

爆弾解除の歴史:

スーツケース爆弾は、かつては最も簡単に処理できる爆弾でした。唯一の考慮点は、異なる色のワイヤーを正しい順序で切断することでした。

爆弾解除の方法:

ほとんど知られていませんが、イタリアのスーツケース爆弾は解除が難しくありません...

以下の指示に従えば:

- 黒は必ずヒューズで切断します
- 白は必ず爆弾(TNT)で切断します
- オレンジを切る前に、点火装置(Power Cell)で必ずワイヤーを切ります
- △ スーツケースの上部または下部を2回連続で切断しないでください
- 起爆装置で必ず最後にワイヤーを切断しますが、緑色を切断しないでください
- 爆弾(TNT)で切る前に、必ず青を切ってください

PAGE 79



20分：爆弾処理ガイドにしたがい切断するケーブルをさがせ。(Hint Card 6)

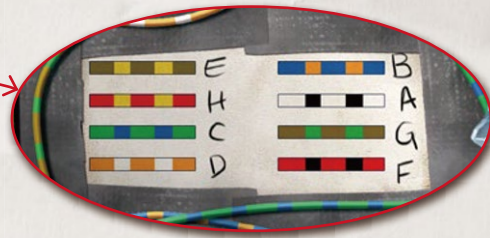
10分：(Hint Card 7)

3	1
4	2

5分：AとGは切らない。(Hint Card 8)

ここで切断する順番と配線が判明します。

- 1 番目：点火装置 C(緑・青)を切断する
- 2 番目：爆弾 D(オレンジ・白)を切断する
- 3 番目：ヒューズ F(赤・黒)を切断する
- 4 番目：起爆装置 E(茶・黄)を切断する



よって「CDFE」のキーをクロノデコーダーに左から順に差し込みます。

>>> CODE 3: CDFE <<<

